

研究ワークショップ 「流域生態系評価手法の最近の動向」

共催：東北大学，京都大学，東京工業大学，愛媛大学

日時：2015年3月27日（金） 13:30～17:00

場所：東北大学工学部（青葉山キャンパス）

人間・環境系 教育研究棟1階 土木大会議室（105室）

キャンパスマップ <http://www.eng.tohoku.ac.jp/map/?menu=campus&area=f>

参加申し込みの必要はありません。自由参加（無料）です。

プログラム

13:30-13:35 開催挨拶 大村達夫（東北大学未来科学技術共同研究センター 教授）

13:35-14:20 特別講演「河川の生息場履歴と生態系機能評価に関する研究の現状」
竹門康弘（京都大学防災研究所，准教授）

研究事例紹介

第1部 バイオマーカー（安定同位体・脂肪酸・遺伝子）を活用した生態系評価

14:20-14:40 流域生態系における底質の脂肪酸組成と生物多様性の関係

藤林恵（東北大学工学研究科 助教）

14:40-15:00 ダム上下流における流水性・止水性生息場の水生昆虫群集と栄養起原の比較研究

高橋真司（東北大学工学部 技術職員）

15:00-15:20 河川性昆虫カワゲラの気候勾配に沿った環境適応と遺伝子発現

渡辺幸三（愛媛大学理工学研究科 准教授）

15:20-15:40 休憩

第2部 水理・水文学的手法を活用した生態系評価

15:40-16:00 水文モデルを用いた気候変動下の水生昆虫の適応的遺伝変動予測

糠澤桂（東北大学工学研究科 日本学術振興会特別研究員）

16:00-16:20 分布型流出モデルを用いた名取川流域の付着藻類量推定

渡邊健吾（東北大学工学研究科 修士課程）

16:20-16:40 河床での付着藻類の増殖過程に流速が及ぼす影響

池田朗（東京工業大学理工学研究科 修士課程）

16:40-17:00 ALOS/AVNIR2を活用した河川中下流部の河道形状変化の評価

松前大樹（東京工業大学理工学研究科 修士課程）

17:00 閉会の挨拶 風間聡（東北大学工学研究科 教授）

【懇親会の申し込み 3/20（金）まで】

閉会后，18:00ごろから懇親会を会場近くで行う予定です（会費制）。

参加を希望の方は3/20迄に下記メールに事前申し込みの上，会費は当日お支払いください。

●懇親会申し込み先およびお問い合わせ先（事務局）：

愛媛大学・渡辺幸三 e-mail watanabe_kozo@cee.ehime-u.ac.jp

電話/FAX:089-927-9847